

産油国共同石油備蓄事業費補助金事業

資源エネルギー庁資源・燃料部

石油精製備蓄課

令和5年度予算額

52 億円 (58 億円)

事業の内容

事業目的

産油国との関係を強化するとともに、我が国の危機対応力の向上を図ることを目的とします。

事業概要

石油危機発生時における我が国への優先供給を条件として、産油国の国営石油会社に対して国内の原油タンクを使用するために必要な費用を補助します。本事業により実施する「産油国共同石油備蓄事業」は、緊急時にも対応できる強靱な石油供給体制を維持・強化するために産油国との関係強化に資するとともに、我が国の危機対応能力の向上に役立っています。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

産油国との協議を通じて、緊急時に我が国に優先供給される産油国原油の貯蔵量について必要量を確保・維持を目指します。